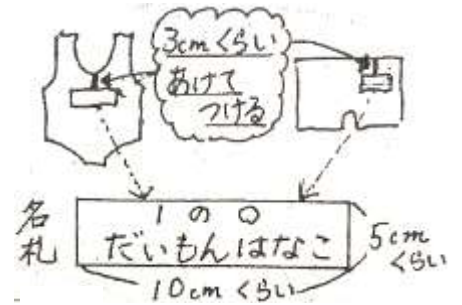


☆水泳の用意をお願いします☆

※自分の物がわかるように、下着や靴下にもすべて名前を書いてください。

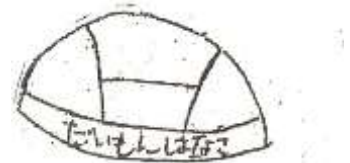
1. 水着…男女とも紺色のスクール水着です。

- ・学校指定のものはありません。スクール水着であれば、ご家庭にある水着を使っただいてかまいません。(女子は、おへその部分が出ないセパレートタイプのもを着用してもよいです。また、スカートのついていないものが望ましいです。)
- ・男子の水着のひもは、水にぬれるとほどけなくなるので、ゴムに付け替えてください。
- ・白い布に油性ペンで名前と学年、組を書いて、水着に縫いつけてください。
- ・健康上心配な方はラッシュガードを使用いただいてもかまいません。



2. 水泳帽子…学校指定の学年カラーの帽子

- ※1年…赤色 2年…緑色 3年…黄色 4年…青色 5年…水色 6年…白色
- ・体育衣料取り扱い店(クリムラ、マエダなど)でも販売しています。
 - ・マジックテープが取り付けられていない帽子でもよいです。
 - ・名前は、フルネームで記入してください。



3. バスタオル

- ・片側にゴムの通してあるバスタオル(てるてる坊主のようなもの)が着替えやすいです。
- ・タオルは、スーパーのレジ袋くらいの大きさのビニール袋(記名を必ずお願いします)に入れて持たせてください。



4. しきもの(レジャーシート)

- ・教室で着替えるときに、床がぬれないように下に敷きます。(かさばらないものを)

5. ビーチサンダル

- ・プールまでの移動に使います。(学校に置いておきます。)



6. プールカード(※後日配布予定です)

- ・プールのある日に押印かサインをして、連絡バックに入れて学校に持たせてください。カードを忘れたり、カードに押印やサインがなかったりする場合は、プールに入ることができません。
- ・見学であれば、どのように調子が悪いかを記入してください。見学の場合は体操服を持たせてください。

7. プールバッグ

- ・水着・水泳帽子・バスタオル(ビニール袋に入れて)・しきもの・ゴーグルを入れて持ってきます。

※家にゴーグルがあれば、できるだけ使用してください。名前を書き、一人でゴーグルをつける練習をしておいてください。

★絆創膏などを付けたままの入泳は、衛生面を考慮できません。プールの排水溝がつまって使用できなくなることも考えられるからです。

★水泳帽子は、髪の毛の中に入れてかぶります。特に、髪の毛の長い子は、一人で帽子をかぶる練習をしないとよいかと思えます。髪の毛の長い子は、自分で始末ができるように、ゴムでまとめてくるなどしておいてください。ピン留めは、安全のためプールでは使用禁止です。

★学校では、プールに入る前に日焼け止めを塗ることは、衛生面を考慮して禁止です。

★目、耳、鼻などの病気の治療勧告カードをもらった子は医師の許可が必要です。早めに治療し、カードを提出してください。アタマジラミの点検(耳裏の生え際)も、お願いいたします。

★水泳指導は、天候により中止することがあります。また、小雨でも、雨がやんで気温が上がれば水泳指導を行うことがありますのでよろしくお願いいたします。